

教務旬報

教務通信 第4号 令和2年7月3日

前期中間考査が終わりました

今年度、最初の定期試験、前期中間考査が終了しました。力を十分出し切れたでしょうか。試験が終わって、こうすれば良かったなと反省している人が多いのではないでしょうか。試験は今までの学習成果を計るものですが、今後の学習にも生かすことができます。教科担当の先生から、採点された答案が返却されますが、

- ① 解けなかった問題をもう一度解き直してみましょう。
- ② 試験の問題を、ファイルに残しておきましょう。

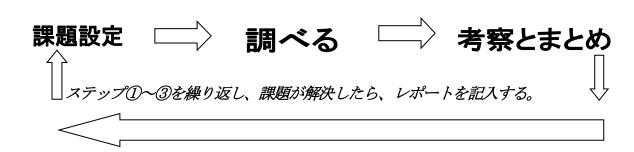
学習は繰り返すことで定着するのです。また、試験問題こそが、その教科のミニマムエッセンスなのです。この 教材を再利用しない手はありません。今までの学習内容を確認し、今日から、次の定期試験(前期期末考査)に 向けて、軌道修正した学習を始めましょう。

※各教科の提出物は、必ず提出してください。

総合的な探究の時間(前期1/4) 6月29日(月)の活動の様子について

6/29 (月) に前期の総合的な探究の時間の第1回が行われました。それぞれのテーマにしたがって、普段の授業では学ぶことができない内容でとても有意義だったと思います。今回からより一層「探究」という学習が深められる形となりました。1日休むと4時間分の欠課になりますので休まずこれからも参加してください。

「探究活動」のプロセス



I 部 今できること(感染症対策)の様子







※総合的な探究の時間の第2回目は、7/14(火)です。次号で詳しい情報を掲載します。